

小学校教育目標

『自立』

- ・よく考え やりとげる子
- ・思いやりがあり
助け合う子
- ・明るく たくましい子



青ヶ島小中学校
公式キャラクター
「アモリン」

AOGASHIMA

学校だより

令和7年度文部科学省指定授業時数特例校

令和7年度 第7号 令和7年 11月 15日
青ヶ島小中学校HP <https://aogashima.ed.jp>



中学校教育目標

『自立』

- ・自ら考え、工夫し、
進んで学びつづける生徒
- ・心豊かで、互いに
尊重し合える生徒
- ・心身ともに健康で、
たくましく生きる生徒

自然の嵐 荒ぶとも

小学校副校長

この度の台風22号、23号により、青ヶ島および八丈島で被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

10月に立て続けに来襲した台風は、青ヶ島においても倒木、通信・電気の遮断、家屋や農作物への被害など、甚大な影響を及ぼしました。幸い人的被害の報告はありませんでしたが、青ヶ島小中学校の校舎も大きな被害を受けました。窓ガラスが12枚破損した他、多数のひび割れが発生し、そこから暴風雨とともに土砂が教室に流れ込み、カーペットの浸水、教材や図書の水濡れ被害も甚大でした。特に、低学年教室（低オープン教室）は、割れた窓ガラスの破片が飛散し、浸水による異臭も発生したため、被災直後は学習ができる状況ではありませんでした。

台風通過後の11日（土）より登校を再開し、小学生は比較的被害の少なかった中学生教室で学習を行い、その間、教職員が一丸となって復旧作業を開始いたしました。台風後も雨天が続く、思うように復旧が進まない状況でしたが、地域の皆様や関係各所のお力添えをいただきながら、教職員はそれぞれの得意を生かし復旧作業に当たりました。教職員が一致団結して作業に当たるその姿は大変頼もしいものでした。

皆様からのご支援とご協力のおかげで、大きな被害を受けた教室もわずか1週間で復旧し、21日（火）には、台風前と同じようにそれぞれの教室で授業を再開することができました。また、26日（日）には、予定通り学習発表会を開催し、子どもたちの元気な歌声と、これまでの学習の成果を多くの皆様に参観していただくことができました。その子どもたちの姿が、村の皆様に少しでも元気をお届けできていれば幸いです。

本校の校歌（二番）にこのような歌詞があります。

二. 自然の嵐 荒ぶとも 希望は常に 高らかに 朝な夕なに 惜しみなく 学び励まん いざ永久に

（青ヶ島小中学校 校歌）

被害を受けた校舎はまだ完全復旧に至っていませんが、たとえ「自然の嵐 荒ぶとも」、これからも「学び励まん」とする児童生徒の学びを、教職員一同、全力で支えてまいります。

11月の生活指導について

生活指導主任 佐藤 誠一

2学期も後半に入りました。運動会と学習発表会を終えて一段落したこの時期に自身の生活習慣を見直し、2学期のまとめをする12月へとつながっていきましょう。さて、12月10日は国連が定めた世界人権デーです。青ヶ島小中学校では各学期に一度、人権意識を高めるための人権集会を開いています。自分のことを大切にするとともに他者のことも大切にできるような児童・生徒の育成に努めてまいります。

各目標	《小学校》	《中学校》
生活目標	・言葉を選んで使おう	・冬服をきちんと着用する ・学校を中心とする行動し、手本として後輩を支援する
保健目標	・よい姿勢をする	
給食目標	・感謝を込めて食事をしよう	・給食に携わる人々に感謝して食事をする

11月の行事予定

15	土	土曜日授業 性教育に関する講話 放課後開放無
17	月	体育館清掃
18	火	租税教室(小5・中1・2) 相談タイム(中)
19	水	小朝会 B時程 保健指導(小)
20	木	中朝会
21	金	PTA 教育懇談会
24	月	《振替休日》
25	火	読み聞かせ(小) くろしお会地域清掃 相談タイム(中) 保護者面談週間(小)
26	水	小朝会 栄養指導(小)
27	木	中朝会 焼きかんも会②③(小) 地域清掃予備日
28	金	農園清掃

12月の行事予定

1	月	全校朝会 身体計測(小) 心のアンケート実施(小) 米作り出前授業(小)
2	火	安全指導 身体計測(中) 相談タイム(中)
3	水	小朝会 B時程
4	木	中朝会 校庭清掃
5	金	くろしお会 避難訓練
6	土	土曜日授業 くろしおフェス③ ビブリオバトル
8	月	くろしお朝会
9	火	読み聞かせ(小) 相談タイム(中)
10	水	小朝会 B時程
11	木	中朝会
12	金	国際交流会④～⑥ (小1～3も6時間授業)

ふれあい月間

本校では、児童・生徒の、いじめ等の問題行動及び不登校等の早期発見・早期対応、未然防止に向けての取組を通年で実施しています。11月は児童・生徒へ向けていじめアンケートを取るとともに教員に関しては専用のシートを活用して自己の取組を振り返る期間を設けています。日常的に学校生活全体の充実を図りながら、今後も児童・生徒が安心して過ごせる学校づくりに努めてまいります。

食育の取組

今年度も、子どもたちが食に親しみ、健康な生活について考えることができるよう、さまざまな食育の取り組みを行っています。

「からすのパンやさん」や「ハリー・ポッター」などの絵本に登場する料理を実際の献立に取り入れ、物語の世界と食のつながりを感じられるようにしています。子どもたちは「お話に出てきたごはんだ!」と嬉しそうに味わいながら、食への関心を高めています。



学習発表会

10月26日(日)に、学習発表会を開催いたしました。前年度までは、児童・生徒の作品展示、学習成果の発表活動ともに体育館で行っていましたが、今年度は両方とも本校の校舎に場所を移して開催しました。また、新しい試みとして、児童・生徒が自身の作品を解説する時間を設けました。どのような思いで作品を完成させたか、どんな苦労や工夫があったか、子どもたち自身の言葉で語ることがよい経験になったと思います。

台風22号・23号による被害の復旧でお忙しい中、本校の教育活動や学習発表会の開催にご協力くださった皆様、ご来場くださった皆様、ありがとうございました。



全教職員の学校運営への参画

中学校副校長

青ヶ島小中学校では、児童・生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すことを目指し、教育の質の向上と学校全体の組織力の強化に取り組んでいます。その中核となるのが、全教職員による学校運営への積極的な参画です。教職員一人ひとりが学校づくりの担い手であるという意識をもち、日々の教育活動や行事、校務分掌などに主体的に関わることを大切にしています。

定期的に行われる運営会議や職員会議では、教育活動の計画や学校のビジョンを共有し、互いの考えや経験を持ち寄りながら、よりよい教育環境の実現に向けて協議を重ねています。こうした対話を通じて、教職員間の信頼関係が深まり、組織としての一体感が育まれています。

今年度は、こうした取り組みをさらに発展させるために「全員担任制」を導入しました。名目上の担任は決めています。が、すべての教員がすべての児童・生徒の担任であるという意識をもち、子どもたちに関わる体制です。日常のあいさつや声かけ、授業中の様子の観察、休み時間のふれあいなど、さまざまな場面で教員が子どもたちと関わることで、よりきめ細やかな支援が可能となっています。教員間での情報共有も活発になり、学校全体で子どもたちを見守る温かな風土が育まれています。

また、分掌業務をペアで担当する体制を整えました。経験のある教員と若手教員が協力しながら業務にあたることで、OJTとして実務を通じた学びが深まり、業務の質の向上と教職員の成長の両立を図っています。互いの強みを活かし合い、柔軟で持続可能な学校運営を支える力となっています。

今後も、全教職員が一丸となって協働し、子どもたちの豊かな学びと充実した学校生活の実現に向けて、力を合わせて取り組んでまいります。地域の皆様とともに、信頼される学校づくりを進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

校内環境～台風被害と復旧～

小学校副校長

先日の台風による被害は、校舎にも及びましたが、学校再開に向けて全力で取り組んでまいりました。

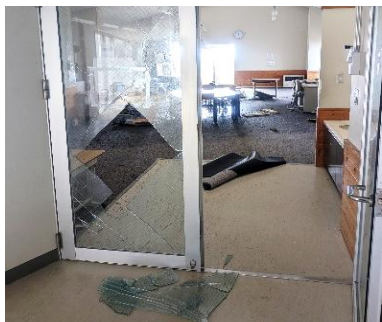
現時点では、一部の復旧を終え、安全な教育環境を確保することができました。皆様のご協力に対し、重ねて御礼申し上げます。

引き続き、完全復旧を目指してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

台風による被害

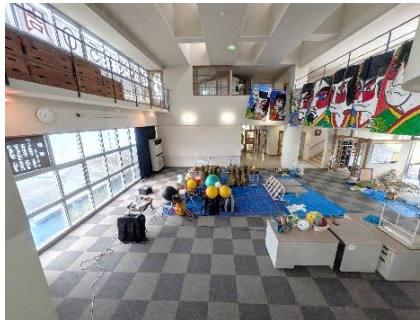


風雨が流れこんだ教室



教室内のガラス扉まで破損

復旧に向けて



ホールにて教材教具の
被害確認



全てのカーペットタイルを
剥がし洗浄

復旧



予定通り学習発表会の開催



教室の再開